

事業番号	02 07 02	事業改善シート（28年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	集落「再熟」、実施モデル地区支援事業費				担当課	部局	企画振興部	
						課・局・室	地域振興課	
総合5か年計画	プロジェクト	6-1-1 誇りある暮らし実現プロジェクト			E-mail	shinko@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信 3 元気ある地域づくりの促進			実施期間	H25 ~ H28		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	5 賑わいのある快適な健康長寿のまち・むらづくり						
	施策展開	4-(2)信州に根付くつながりの継承 (イ)住民主導による地域の活性化						

1 事業の概要

目指す姿	市町村と住民が一体となって本来の力を発揮し地域の存続のために取り組むことにより、住民が自らの暮らす地域に誇りと自信を持ち、「信州の宝」である美しい農山村が守り育てられている状態を目指す。											
現状（予算編成時）	<p>○中山間地域等では、人口減少や少子高齢化が急激に進行。</p> <p>○県内の過疎地域では、65歳以上人口が50%以上の集落は400にのぼり、とりわけ10年以内に消滅すると危惧される集落は29ある。</p> <p>○農山村を支える集落において、人々の暮らしの原点である「絆」が壊れようとしており、このままでは、文化・歴史・景観という無形の財産や、農地・山林という「ふるさと」の基盤も壊れてしまう危機に直面している。</p>											
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】									
	県民との協働による実施： 実施中		市町村と住民が一体となって行う地域の存続に向けた取組を県が総合的に支援することで、先導的な役割を果たし、他地域における取組を促進するため。									
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）											
	○「集落「再熟」、ビジョン」を具体化するための実証実験等の取組を開始した地区 1											
	② 事業内容 (単位:千円)											
		項目	実施方法	H28事業実績		H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)				
	1. 集落「再熟」、実施モデル地区支援事業	補助金・交付金	○ビジョンを具体化するための実証・準備の支援 ・補助対象:ビジョンを具体化するための実証実験等に要する経費 ・補助額:定額(3,000千円) ・実施地区:1地区		3,000	1,964	0					
	2. モデル地区連携支援会議開催経費	直接	実施市町村間の連携の確保や支援、事業の取組状況や成果等の情報発信を目的とした会議の開催		69	0	0					
	3. プレゼンテーション審査経費	直接	モデル地区選定のための選定委員によるプレゼンテーション審査の開催(年1回)									
			合計		3,069	1,964	0					
事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	27年度	28年度	29年度	項目	H26末	H27末	H28			H29目標
		当初予算	16,091						目標	成果	達成状況	
		補正予算	0	3,069	0	ビジョン策定開始地区数	4	1	-	-	-	-
		合計(A)	16,091	3,069	0	具体化・着手地区数	4	4	1	1	達成	-
	Aの財源	一般財源	0	3,069								
		県債										
		国庫支出金	16,091									
		その他	0	0	0							
	決算額(B)	11,597	1,964									
概算人件費	職員数(人)	3.16	1									
概算人件費(C)	26,152	7,914	0									
概算事業費(B(A)+C)	42,243	9,878	0									
目標に対する成果の状況	<p>平成27年度に選定したモデル地区である伊那市新山地区において、地元定住促進協議会や地区住民と伊那市が協力し、「再熟、ビジョン」を具体化するための実証や準備を実施。</p> <p>(主な取組内容)</p> <p>○移住・定住促進のためのお試し居住の推進 ○ジビエを活用した地域の特産品開発 ○地域住民の買い物支援対策事業の実施</p>											

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<p>平成28年度で本事業を完了。</p> <p>本事業の実績を踏まえ、市町村や地域振興局とともに研究会を設け中山間地域の振興策等を検討していく。</p>